

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	基礎メイク
年度	2025年度	授業内容	ベーシックメイク
年次	1年	科目区分	必修科目
開講学期	1.2学期	授業方法	実習、講義
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	JMAメイクアップ技術検定2, 3級の仕上がりを基準にフルメイク技術習得
教科書	一般社団法人JMA 日本メイクアップ技術検定試験 公式テキスト 3級2級
授業計画	<p>■1～7 スキンケア <講義> 目的、名称、ツール説明、セッティング <実習> クレンジング、スキンケア</p> <p>■8～9 ベースメイク <講義> 目的、種類と特徴、テクニック <実習> ベースメイク</p> <p>■10～19 ポイントメイク <講義> 目的、種類と特徴、テクニック <実習> ポイントメイク</p> <p>20. 21 実技テスト</p> <p>■22～36 ポイントメイク・フルメイク <講義> 基本バランス、色選び、種類と特徴、テクニック <実習> アイブロウ、アイメイク、リップ フルメイク実習(スキンケア～フルメイク)</p> <p>■37～40 ブラシテクニック <実習> スキンケア、ベースメイク</p> <p>■41～53 <実習>クレンジング～フルメイク</p> <p>54. 55 実技テスト</p>
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業、テキストを使用しての講義
成績評価方法	実技試験、筆記試験
関連科目	
その他	美容部員の経験をもち、JMA認定講師でもある講師がメイクの基礎を指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	基礎メイク
年度	2023年度	授業内容	JMA2、3級検定対策
年次	1年	科目区分	必修科目
開講学期	1.2学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	JMAメイクアップ技術検定2, 3級合格に向けての技術習得
教科書	一般社団法人JMA 日本メイクアップ技術検定試験 公式テキスト 3級2級
授業計画	1～5. JMAメイクアップ技術検定3級対策 実習 クレンジング～ベースメイク、チーク、ハイライト、ローライト 6～17. JMAメイクアップ技術検定2級対策 実習 クレンジング～ベースメイク、チーク、ハイライト、ローライト、ポイントメイク
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業
成績評価方法	関連科目にて評価
関連科目	ベーシックメイク
その他	JMA認定講師でもある講師が、JMA2級、3級検定内容を指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	バリエーションメイク
年度	2025年度	授業内容	バリエーションメイク
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	1,2,3学期	授業方法	実習、講義
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	ラウンドメイク、シャープメイク技術習得
教科書	
授業計画	<p>■1～12 ラウンドメイク ＜講義＞イメージ、各パーツテクニック ＜実習＞ラウンドメイク、デザイン画</p> <p>■13～24 シャープメイク ＜講義＞イメージ、各パーツテクニック ＜実習＞シャープメイク、デザイン画</p> <p>■25～31 ラウンドメイク、シャープメイク ＜実習＞フルメイク</p> <p>32.33 実技テスト</p> <p>■34～47 質感別メイク技術 ＜講義＞質感のバリエーション ＜実習＞フルメイク</p> <p>48. 49 実技テスト</p>
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業、テキストを使用しての講義
成績評価方法	実技試験
関連科目	
その他	美容部員の経験をもち、JMA認定講師でもある講師が質感やテーマに合わせたメイクテクニックを指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	バリエーションメイク
年度	2025年度	授業内容	応用メイク
年次	1年	科目区分	必修科目
開講学期	2,3学期	授業方法	実習、講義
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	ゴールデンプロポーションに基づいての各パーツの修正メイク、バランスメイク技術習得
教科書	一般社団法人JMA 日本メイクアップ技術検定試験 公式テキスト 3級2級
授業計画	<p>■1～2 ゴールデンプロポーション、基本バランス、配置バランス <講義>基本バランス <実習>顔型修正方法、ファンデーション、チーク、ハイライト、ローライト</p> <p>■3～13 目元バリエーション <講義>目元修正 <実習>アイメイク、フルメイク</p> <p>■4～15 口元バリエーション <講義>口元修正 <実習>リップメイク、フルメイク</p> <p>■16～27 <実習>顔分析、修正フルメイク</p> <p>■28～35 バランスメイク <講義>メイクにおけるバランス方法 <実習>バランスメイク、学科テスト</p> <p>36. 37 実技テスト</p>
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業、テキストを使用しての講義
成績評価方法	実技試験、筆記試験
関連科目	
その他	美容部員の経験をもち、JMA認定講師でもある講師が応用テクニックを指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	バリエーションメイク
年度	2025年度	授業内容	JMA1級検定対策
年次	2年	科目区分	必修科目
開講学期	1,2学期	授業方法	実習、講義
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	JMAメイクアップ技術検定1級合格に向けての技術習得
教科書	一般社団法人JMA 日本メイクアップ技術検定試験 公式テキスト 1級
授業計画	<p>■1～2 イメージメイク概論 ＜講義＞イメージメイク理論、顔分析 ＜実習＞フルメイク</p> <p>■3～5 カウンセリング ＜講義＞カウンセリングシート作成 ＜実習＞カウンセリング、フルメイク</p> <p>■6～7 アドバイス ＜講義＞アドバイスシート作成 ＜実習＞フルメイク、アドバイス</p> <p>■8～24 イメージメイク ＜講義＞イメージメイク別 色、形、質感 ＜実習＞イメージメイク</p>
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業、テキストを使用しての講義
成績評価方法	筆記試験
関連科目	JMA2、3級検定対策
その他	JMA認定講師でもある講師が、JMA1級検定内容を指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	テーマ別メイク
年度	2025年度	授業内容	イメージメイク
年次	2年	科目区分	必修科目
開講学期	1,2学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	様々なイメージメイクの色、質感、形を理解し表現する技術を身につける
教科書	一般社団法人JMA 日本メイクアップ技術検定試験 公式テキスト 1級
授業計画	<p>■1～23 イメージメイク (ロマンティック、フェミニン、セクシー、ゴージャス、マニッシュ、クラシック、エスニック)</p> <p><講義>イメージ理論、各イメージ 色、形、質感 <実習>イメージメイク</p> <p>24. 25 実技テスト</p>
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業、テキストを使用しての講義
成績評価方法	実技試験
関連科目	
その他	美容部員の経験をもち、JMA認定講師でもある講師がキュートやクールなど様々なイメージに合わせたメイクテクニックを指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	テーマ別メイク
年度	2025年度	授業内容	パーソナルメイク
年次	2年	科目区分	必修科目
開講学期	2,3学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	フォーシーズンカラーを理解し、人に合わせた似合うカラーのフルメイク考案、技術習得
教科書	
授業計画	<p>■1～2 ベース別フルメイク ＜実習＞イエローベース、ブルーベース フルメイク考案、技術</p> <p>■3～10 フォーシーズンフルメイク ＜実習＞フルメイク考案、技術</p> <p>■11～15 モデルに似合うカラー提案 ＜実習＞フルメイク考案、技術</p> <p>16. 17. 実技テスト</p>
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業
成績評価方法	実技試験
関連科目	
その他	美容部員の経験をもち、JMA認定講師でもある講師がモデルに似合うカラーの見極め方や配色のバランスなどをメイクテクニックも含めて指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	テーマ別メイク
年度	2025年度	授業内容	テーマ別メイク
年次	2年	科目区分	必修科目
開講学期	2,3学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	様々なテーマに合わせたメイクテクニックを学び、メイクの幅を広げ、フルメイク考案、デモンストレーション技術習得など様々な場面で対応できる技術習得を目指す
教科書	
授業計画	<p>1～45. 様々な場面に对应できるように、創造力や発想力を磨くとともに、テクニックの幅を広げることで将来のキャリアアップのために技術向上を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> ■コスメメイク 各化粧品ブランドのメイク傾向を理解し施す技術を身につける ■年代別メイク 各年代の様々なメイクの特徴を捉えたメイクを再現するテクニックを身につける ■クリエイティブメイク ショーや舞台で施すメイクを学び、表現力や感性を磨く ■テーマ別メイク テーマに合わせたメイクプランの考案やデモンストレーションの技術を身につける ■作品制作 学んできた技術を活かし、作品制作を行う
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業
成績評価方法	出席
関連科目	
その他	美容部員の経験をもち、JMA認定講師でもある講師が様々なブランドコスメの傾向や年代別のメイクの違いを理解させ、独創性や発想力を身につけさせる

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	ネイル
年度	2025年度	授業内容	ネイル
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	1.2.3学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	ジェルネイル初級の技術習得を目指す
教科書	
授業計画	<p>■1～5 ジェルネイル概論 ネイルケア、プレパレーション <講義> 爪の構造と働き、爪の各部名称、爪の成分 ネイルの歴史、ネイルの生理解剖学 ジェルネイル用具の衛生管理、消毒法、爪の病気とトラブル ジェルネイルの安全な施術とトラブル防止 <実習> プレパレーション、ケア、ジェルオフ</p> <p>■6～10 ジェルカラーリング、ポリッシュカラーリング、アート(ピーコック) ジェル塗り(ベース、カラー、トップ) ジェルアート「ピーコック」</p> <p>■11～15 ジェル検定初級流れ <実習> 第1課題 手指消毒～ポリッシュオフ、ネイルケア 第2課題 ポリッシュカラーリング、ジェルカラーリング、アート</p> <p>■16～25 ジェル検定初級流れ <実習> 第1課題、第2課題</p>
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	ネイルサロンでの実務経験のある講師がネイルケアの基礎を指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	エステ
年度	2025年度	授業内容	エステ実習
年次	1年	科目区分	必修科目
開講学期	2学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	フェイシャルエステの技術を身につける
教科書	認定フェイシャルテキスト(技術)
授業計画	<ol style="list-style-type: none">1. 手技の種類・効果について説明 手順確認・セッティング確認～デモ～実習2. 前回の続きから実習(声かけしなら)3. 4. 全ての手順を行う(声かけしながら)5. 強弱のポイントや細かい位置について説明(デモを行いながら)6. 全ての手順を行う(声かけなし) 8. セッティング・スチーマーの説明～デモ～実習9. マッサージ手順(声かけしながら)相モデル実習10. ローションパックについて説明・デモ・マッサージを含めた相モデル実習11～19. 相モデル実習
授業の進め方	テキストに沿って行い、学生の様子を見ながら行う
成績評価方法	出席率
関連科目	エステ講義
その他	エステティック協会の資格を持つ講師がエステサロンの現場での経験をふまえ、技術の指導を行う

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	エステ
年度	2025年度	授業内容	エステ講義
年次	2年	科目区分	必修科目
開講学期	1,2学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	エステティックの基本知識を身につける
教科書	AJESTHEフェイシャル・ボディエステティシャン理論と知識
授業計画	<ol style="list-style-type: none">1. エステティックとは 歴史・法律2. ホメオスタシスとストレス 自律神経・免疫について3. 4. 身体のしくみと働き 骨格・筋について5. 6. 脳・循環器系について7. 8. 身体のしくみ(ボディに大きく関わる仕組み)9. エステティックカウンセリングについて10. ボディ・フェイシャルエステの基礎知識11. 12. 模擬試験
授業の進め方	教科書に沿って行う
成績評価方法	筆記試験
関連科目	エステ実習
その他	エステティック協会の資格を持つ講師がエステサロンの現場での経験をふまえ、理論、の指導を行う

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	アロマセラピー
年度	2025年度	授業内容	アロマセラピー
年次	2年	科目区分	必修科目
開講学期	1,2学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	アロマセラピーの基礎知識を習得する
教科書	アロマセラピーテキスト
授業計画	<ol style="list-style-type: none">1. アロマセラピーとは2. 精油の身体への作用3. 4. 精油の基本知識5. アロマセラピーの利用法6. アロマセラピーと健康7. ストレスとメンタルヘルス8. アロマセラピーと法律
授業の進め方	テキストに沿って行う
成績評価方法	筆記試験
関連科目	
その他	アロマセラピーの上級資格まで取得した講師が、アロマセラピーの基礎知識を指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	パーソナルカラー
年度	2025年度	授業内容	パーソナルカラー
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	1.2学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	パーソナルカラーモジュール3取得に向けた色の配色や診断方法の知識を身に付ける
教科書	パーソナルカラー公式テキスト モジュール1、モジュール2、モジュール3
授業計画	<p>■1～12 モジュール1内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色の基礎知識 ・色の属性、心理効果 ・PCCS色相環、トーン、配色 ・4シーズン分類 ・検定対策 <p>■13～24 モジュール2内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代色彩学、属性と色彩効果 ・マンセル表色系、表記 ・色名、光源、物体、目について ・配色方法 ・検定対策 <p>■25～31 モジュール3内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相対的な色の見分けについて ・顔の見え方と属性の効果 ・色の属性とイメージ、ファッション、インテリア ・検定対策
授業の進め方	教科書を使用しての講義
成績評価方法	筆記試験
関連科目	
その他	パーソナルカラー検定の資格を持つ講師が色の知識や見方を理解させ、実践でも生かせるように指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	販売テクニック
年度	2025年度	授業内容	販売テクニック
年次	2年	科目区分	必修科目
開講学期	1.2.3学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	化粧品販売をするために必要なマナーや動作をはじめ、カウンセリングやアドバイス、タッチアップや商品提案力を身に着ける。
教科書	
授業計画	<ul style="list-style-type: none">■ 1～3 接客力 お客様を大切に思う気持ちを表すマナー知識を身につける■ 4～9 カウンセリング力、アドバイス力 お客様の悩みや要望をお伺いし、積極的に聴く力と答える力を身につける■ 10～41 販売テクニック 化粧品販売をするために必要なお出迎えからカウンセリング、アドバイス、お見送りまでの一連の流れを身につける■ 42～48 メイク販売テクニック メイク商品販売テクニックを理解し、タッチアップしながら商品提案力を身につける 49. 50. 実技テスト
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業、テキストを使用しての講義
成績評価方法	実技試験
関連科目	メイクアップシニアアドバイザー
その他	ビューティアドバイザー経験者の講師が現場での経験をふまえ、販売に必要なテクニックの指導を行う

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	販売テクニック
年度	2025年度	授業内容	メイクアップシニアアドバイザー
年次	1年	科目区分	必修科目
開講学期	2,3学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	JMAメイクアップシニアアドバイザー資格取得に向け、お客様の満足や感動を引き出すためのスムーズなコミュニケーションが図れるようになる接客マナー、カウンセリング、アドバイスの基本を身につける
教科書	一般社団法人JMA メイクアップシニアアドバイザー資格認証講習テキスト
授業計画	<ol style="list-style-type: none">1. メイク接客の心得、基本姿勢、メイク接客サービスの流れ2～3. メイク接客マナー、挨拶、笑顔、立ち居振る舞い、お辞儀、言葉遣い4～5. メイクカウンセリング目的、話し方、聴き方、質問の活用、褒めるコミュニケーション6. メイクアドバイス目的、手順、トーク方法
授業の進め方	テキスト使用しての講義
成績評価方法	筆記試験
関連科目	販売テクニック
その他	ビューティアドバイザー経験者の講師が現場での経験をふまえ、販売に必要なテクニックを実践形式での指導を行う

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	皮膚科学・化粧品学
年度	202年度	授業内容	皮膚科学
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	1.2学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	皮膚の構造・役割を学び、トラブルになる過程、原因を理解する。また、皮膚と体のつながりや栄養を理解することで深い知識を得ることを目標とする
教科書	皮膚科学テキスト
授業計画	<p>■1～5 皮膚科学 皮膚の構造・役割について知識を習得する</p> <p>皮膚の基本構造(表皮、真皮、皮下組織、皮膚付随器官) 皮膚の役割と特徴 皮膚の生理作用 スキンタイプ</p> <p>■6～14 肌トラブル 肌トラブルの原因、状態、対処法について知識を習得する</p> <p>肌トラブルの原因について 肌トラブルと皮膚との関りについて ニキビの状態、対処法について しわの状態、対処法について くすみの状態、対処法について 各トラブルについて詳しく知る</p> <p>■15～19 美容理論 皮膚と栄養の繋がりについて、5大栄養素について 栄養素の基礎知識、皮膚と身体の繋がりについて 皮膚と神経の繋がりについて、皮膚と各内臓の繋がりについて</p>
授業の進め方	テキストに沿って
成績評価方法	筆記試験
関連科目	
その他	エステサロンなど現場経験者の講師が皮膚の構造、役割を理解させ、現場での肌トラブルへの対応方法を指導する

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	皮膚科学・化粧品学
年度	2025年度	授業内容	化粧品学
年次	1年	科目区分	必修科目
開講学期	1学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	化粧品の主成分やその働きの理解や肌に対しての効能の知識を身につける
教科書	化粧品学テキスト
授業計画	<ol style="list-style-type: none">1. 化粧品の歴史について2. 化粧品の原料、水溶性成分について3. 油性原料、界面活性剤について4. 酸化防止剤、防腐剤、薬剤の働きについて5. スキンケア化粧品、クレンジング化粧品、洗顔化粧品について6. 化粧水、乳液、クリーム、ジェル、美容液について7. スペシャルケア、ボディ化粧品について8. ヘアケア化粧品、フレグランス化粧品について9. 男性肌の特徴、化粧品にまつわるルールについて
授業の進め方	テキスト使用しての講義
成績評価方法	筆記試験
関連科目	
その他	エステサロンなど現場経験者の講師が基礎化粧品からメイク用品など現場で使用する化粧品について指導する

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	マーケティング学
年度	2025年度	授業内容	マーケティング学
年次	2年	科目区分	必修科目
開講学期	2学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	化粧品販売を行うにあたり化粧品業界の動向やニーズのマーケティング、店舗での売上計算、予算のたて方など幅広く学ぶ
教科書	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. マーケティングとは 学問としての「マーケティング」発展の史的背景 学問として「マーケティング」の確立 2. 化粧品のマーケティング史 戦後「化粧品マーケティング」の変遷と印象的な活動 化粧品メーカーと流通チャンネルの関係 時代の変化と化粧品小売業態の対応 化粧品業界の全体概念 3. 専門店ブランドの登場 ポスト再販時代の専門店と専門店ブランド アウトオブブランドの登場と戦略 4. 販売のマーケティング 化粧品人口の変化、化粧品の分類 企業人としての「売上目標」、売上目標を達するために 目標設定の考え方と順序、売上目標設定の二大要素 年間目標の設定の具体例、全体像をつかむパレート分析 5. 売上増加のマーケティング 化粧品プロモーションとは何か プロモーションの変遷 良い顧客を見つけるRFM分析とは データベースマーケティングとは何か、データベースマーケティングの目的 顧客の生涯価値とは、良いお客様を見つけるRFM分析とは お客様とのコミュニケーション
授業の進め方	テキスト使用しての講義
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	経営コンサルタントの講師が、毎年変化していく美容業界の動向や独立に向けてのプロセスなどを指導する

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	就職対策
年度	2025年度	授業内容	就職対策
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	1年2.3学期、2年1学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	就職に向けた書類作成方法や、面接などの所作、話し方を身に付ける
教科書	
授業計画	<ul style="list-style-type: none">■1 ビューティアドバイザーの仕事について、就職活動の流れ■2～5 自己分析、企業研究■6～7 履歴書記入方法■8～14 就職説明会に向けての心構え、聴き方、マナー■15～21 面接レッスン 内容■22 OGセミナー■23～30 面接レッスン■31～35 面接レッスン■36 OGセミナー
授業の進め方	テキスト使用しての講義
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	美容業界で接客の実務経験のある講師が、就職するにあたっての活動方法、心構えなどを指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	キャリアアップ
年度	2025年度	授業内容	キャリアアップ
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	通年	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	現在の課題や目標を見つけ、将来なりたい自分になれるように各種スキルアップを目指す
教科書	
授業計画	<p>1 オリエンテーション</p> <p>2 自己紹介、1学期目標</p> <p>3-4 レクリエーション</p> <p>5-6 校内コンテスト</p> <p>7 学科テスト</p> <p>8-9 サマーイベント</p> <p>10 1学期振り返り、2学期目標決め</p> <p>11-12 学内コンテスト(芸術祭)</p> <p>13-14 体育祭</p> <p>15-16 ハロウィンイベント</p> <p>17-18 学内コンテスト(芸術祭)</p> <p>19 学科テスト</p> <p>20-21 クリスマスイベント</p> <p>22 2学期振り返り、3学期目標決め</p> <p>23 学科テスト</p> <p>24 3学期、1年間振り返り</p> <p>25-28 専門分野によるセミナー</p> <p>29 2年次目標、1学期目標決め</p> <p>30-31 レクリエーション</p> <p>32-33 校内コンテスト</p> <p>34 学科テスト</p> <p>35-36 サマーイベント</p> <p>37 1学期振り返り、2学期目標決め</p> <p>38-39 学内コンテスト(芸術祭)</p> <p>40-41 体育祭</p> <p>42-43 ハロウィンイベント</p> <p>44-45 学内コンテスト(芸術祭)</p> <p>46-47 クリスマスイベント</p> <p>48 2学期振り返り、3学期目標決め</p> <p>49 学科テスト</p> <p>50 2年間振り返り</p> <p>51-54 専門分野によるセミナー</p>
授業の進め方	テキスト使用しての講義、ディスカッション
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	美容業界で接客の実務経験のある講師が、目標を見つけ出し、人間力を身につけるサポートをおこなう

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	マナー
年度	2025年度	授業内容	ビジネスマナー
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	通年	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	JALアカデミー監修のもと、マナー教育、美しい立ち居振る舞い、挨拶、お辞儀の仕方など接客マナーと心得を身につける
教科書	JALアカデミーテキスト
授業計画	<ol style="list-style-type: none">1. 社会におけるマナーとは 人間関係構築の基本2. 就職活動の心構え 自己PRと面接動作3. 面接トレーニング4. さわやかな身のこなし 場面別ロールプレイ5. 話し方、聴き方 ロールプレイ6. 顧客心理 ロールプレイ
授業の進め方	テキストに沿ったロールプレイングを行う
成績評価方法	出席率
関連科目	接客マナー
その他	美容業につくにあたり接客に必要な立ち居振る舞いや専門的な知識を、サロン等で接客指導等を行ってきた講師が指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	マナー
年度	2025年度	授業内容	接客マナー
年次	2年	科目区分	必修科目
開講学期	3学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	社会人としてのマナーや接客の電話対応やクレーム対応、様々な場面にも対応できるマナーを身につける
教科書	接客マナーテキスト
授業計画	<ol style="list-style-type: none">1. 2. 信頼関係構築の基本、挨拶、表情、言葉遣い3. 話の聴き方、伝え方4. 5. 接客クレーム対応6. 7. 電話対応8. お手紙送付マナー
授業の進め方	テキスト使用しての講義
成績評価方法	出席率
関連科目	ビジネスマナー
その他	美容業につくにあたり接客に必要な立ち居振る舞いや専門的な知識を、サロン等で接客指導等を行ってきた講師が指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	サービス接遇
年度	2025年度	授業内容	サービス接遇2、3級
年次	1年	科目区分	必修科目
開講学期	1,2学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	職業人意識の基礎レベルのサービス接遇実務検定3級、応用レベルのサービス接遇検定2級の知識を身につける
教科書	サービス接遇3級テキスト、2級テキスト
授業計画	<p>■1～10 サービス接遇3級 サービススタッフの資質、対人技能、敬語表現、実務技能、専門知識</p> <p>■11～16 サービス接遇2級 サービススタッフの資質、専門知識、一般知識、対人技能、実務技能</p>
授業の進め方	テキスト使用しての講義
成績評価方法	筆記試験
関連科目	サービス接遇準1級・2級
その他	美容業につくにあたり接客に必要な立ち居振る舞いや専門的な知識を、サービス接遇上級資格保持者であり美容業で接客を長年経験してきた講師が指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	サービス接遇
年度	2025年度	授業内容	サービス接遇準1級、1級
年次	2年	科目区分	必修科目
開講学期	1,2学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	平田・里

■授業・科目情報

到達目標	サービス接遇担当者としての口頭表現について対応出来る振舞いを身に付ける またサービス接遇実務について十分な理解、および高度な知識、技能を持ち、専門的なサービス能力を発揮できる力を身に付ける
教科書	サービス接遇準1級、1級テキスト、問題集
授業計画	■1～7 サービス接遇準1級、1級 検定試験内容説明、ケースワーク1～7 練習問題、動作確認
授業の進め方	テキスト使用しての講義
成績評価方法	筆記試験
関連科目	サービス接遇2、3級
その他	美容業につくにあたり接客に必要な立ち居振る舞いや専門的な知識を、サービス接遇上級資格保持者であり美容業で接客を長年経験してきた講師が指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	
年度	2025年度	授業内容	シュウウエムラメイクアップ
年次	1年	科目区分	
開講学期	2,3学期	授業方法	実習、講義
教員実務経験	○	担当教員名	平田

■授業・科目情報

到達目標	JMAシュウウエムラメイクアップ技術検定取得に向けての技術習得
教科書	一般社団法人JMA シュウウエムラメイクアップ技術検定 公式テキスト
授業計画	<p>■1～2 ベースメイク <講義>メイクアップコンセプト、テクニックの順序、肌色の選び方 メイクアップベース、ファンデーションの目的、テクニック <実習>メイクアップベース、ファンデーション</p> <p>■3～7 ポイントメイク <講義>目的、描き方、スタンス <実習>ポイントメイク</p> <p>■8～10 クレンジング、スキンケア <講義>スキンケアコンセプト、テクニックの順序、実習用具 <実習>クレンジング、スキンケア</p> <p>■11～12 フルメイク <実習>クレンジング～フルメイク</p>
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業、テキストを使用しての講義
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	実務経験あり

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	
年度	2025年度	授業内容	アーティストメイク
年次	2年	科目区分	
開講学期		授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	外部

■授業・科目情報

到達目標	グラビア撮影に必要なメイクアップテクニックの習得
教科書	
授業計画	1. デモンストレーション 2. メイク実習 デザイン画、イメージマップ作成 3. メイク実習 4. 撮影案チェック(レッスン、衣装作成も可) 5～6. 撮影練習 7～12. 撮影
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	美容部員の経験をもち、JMA認定講師でもある講師がメイクの基礎を指導

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

学科名	ビューティアドバイザー学科	授業科目名	
年度	2025年度	授業内容	クリエイティブメイクⅡ
年次	2年	科目区分	
開講学期	2学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	佐藤・里

■授業・科目情報

到達目標	全身にデザインを施す、ボディペイントの技術の習得
教科書	
授業計画	<ul style="list-style-type: none">■1～2 溶剤別使用方法説明、デモンストレーション、デザイン画■3～4 アニマルメイク■5～6 ステンシル作成、実習■7～8 ペイント、アートを含むデザイン実習■9～10 キズ・アザ実習■11～12 デザイン実習
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業
成績評価方法	出席
関連科目	
その他	美容部員やサロンでの経験をもつ講師が傷メイクやデコルテまで含めたメイク技術を指導